



お客様訪問 ノヴィル株式会社



「空調施工はいつもダイキンエアテクノを指名しています。店舗・オフィス用から産業用まで守備範囲が広く、『モノと一緒に作り上げるパートナー』として一番安心できるからです」

ノヴィル株式会社 代表取締役社長 久岡征司氏

娯楽施設運営、飲食事業、自動車販売、ゴルフ事業、タクシー事業、不動産開発等を行うノヴィル株式会社（本社 徳島県徳島市）では、2003年以来、自社施設の空調施工にダイキンエアテクノを指名し続けています。2017年11月にオープンした温浴観光施設「鳴門天然温泉 あらたえの湯」のお話を中心に、代表取締役社長の久岡征司氏にうかがいました。

ノヴィル株式会社について

四国・関西・関東でパチンコホール「ミリオン」31店舗を運営する他、飲食店、アミューズメント施設、温浴施設、新車販売店、中古車買取・販売店、自動車修理工場、ゴルフ事業、タクシー事業、不動産開発事業、橋梁補修事業等を運営。グループ合計従業員数1966名（社員849名、パート・アルバイト1117名）、同売上高883億円(2017年4月期)。1968年設立。本社 徳島市。

収容人数800人の温浴観光施設の空調・換気施工をダイキンエアテクノに依頼

— ノヴィル株式会社では、今回ダイキンエアテクノに何を依頼しましたか。

今回は2017年11月に鳴門市にオープンした当社の複合型温浴施設「鳴門天然温泉 あらたえの湯」の空調・換気施工を、ダイキンエアテクノに依頼しました。



2017年11月にオープンした「鳴門天然温泉 あらたえの湯」

— 「鳴門天然温泉 あらたえの湯」の概要を教えてください。

「鳴門天然温泉 あらたえの湯」は、天然温泉の大浴場、VIPラウンジ、カラオケルーム、あかすり、エステ等のリラクゼーションコーナーを備えた温浴施設を中心に、海鮮料理と自家製蕎麦をお楽しみいただけるレストラン、地元および周辺地域の名産品を取り揃えた観光土産物店、ミニ釣り堀、足湯まで備えた、複合型観光施設です。

建物は鉄骨造2階建、延床面積2600m²で、収容人数は最大約800人です。

この施設は、鳴門市が運営する競艇場「ボートレース鳴門」の敷地内にあります。今回、市の敷地に温浴観光施設をオープンさせていただいた経緯としまして、もともと競艇場エリア全

体の活性化を図っていた鳴門市から、競艇場の全面改装（2014年～2016年）に合わせ、温浴施設を誘致するプロポーザル方式の公募がありました。当社には、すでに温浴施設「あらたえの湯」を徳島市（2012年～）および小松島市（2014年～）で運営していた実績がありました。鳴門エリアは、温浴施設を単体で営業するにはやや人口集積度が少ないものの、観光地としては十分な知名度があります。

観光は、外国からの訪日観光を含め、日本全体で今後ますます重要な産業になると予想されています。当社としても、今後は日本の観光立国化に即した事業展開が必要になると、かねてより考えていました。また、この地域で皆様の生活と一体化した事業を営んできた企業としての使命感もありました。こうした背景から、今回このような温浴プラス観光の複合施設の形で公募に応じさせていただき、採択された次第です。

多彩な施設から成る館内



天然温泉の大浴場



サウナ



レストラン「蕎麦と活魚の店なるみ丸」



「蕎麦と活魚の店なるみ丸」座敷



観光土産物店「海山恵家なるみ丸」



カラオケルーム

快適でリラックスでき、空間デザインにも調和する空調にできた

— ダイキンエアテクノが施工した「鳴門天然温泉 あらたえの湯」の空調・換気設備へのご評価をお聞かせください。

オープンから1年が経過しましたが、温浴施設に必須の「お客様がリラックスできる空調空間」を、季節・天候・時間帯を問わず、館内全体で提供できています。

外観的にも、高品位な空間デザインに調和する機器を選定していただきました。施工の仕上がりにも満足しています。



高品位な空間デザインに溶け込むように設計・施工された空調・換気設備（1階ホール）

この温浴施設では、お客様にリラックスしていただくだけでなく、さまざまな楽しさ・面白さも体験していただくことを目指しています。そうしたこだわりの一つとして、競艇場と小鳴門海峡を望むVIPラウンジ（「ロイヤルラウンジ」）は、床から天井までの全面窓ガラスにしています。

全面窓ガラスというのは空調的には難しい構造なのですが、ここでもVIPラウンジにふさわしい快適な空調空間を、季節・天候・時間帯を問わず提供できています。



全面窓ガラスのVIPラウンジでも快適に過ごせる空調空間を提供

「建設の分離発注化」を進める流れで、空調施工のパートナーにダイキンエアテクノを選定

— 御社では2003年以来、自社施設の空調施工を、ダイキンエアテクノに依頼されています。ダイキンエアテクノを指名され続けている理由を教えてください。

まず当社における大きな流れとして、施設を新たに建てる際、内装や設備まで建設会社に一括発注するのではなく、各分野の専門会社に直接発注する体制を整えてきました。

その過程で、各分野の最も信頼できる専門会社が、パートナー会社として固定されてきました。

そうした中、空調施工に関しては、ダイキンエアテクノが最も信頼できるパートナーだったわけです。

— なぜ、内装・設備を建設会社に一括発注せず、各分野の専門会社に直接発注するようになったのですか。

一つは、基本的に当社の施設では、内装・設備の方が、建物の躯体よりもはるかに重要だからです。温浴施設にしても、飲食店にしても、内装・設備の良し悪しが、そのまま施設の良し悪しに直結します。空調もそうです。その大事な発注先を、たとえば建設会社が取れる利幅などで決められては困るわけです。

もう一つは、内装・設備まで含めて建設全体を監理できる人材が、社内で育つ基盤があったからです。もともと事業の一つとして鋼製橋梁の部品製作を行っており、その一環でかつては民間建築の鉄骨製造も行っていた関係で、社内に建設の専門家がいました。また、多くの店舗・施設を展開しているので、修繕もきわめて高い頻度で発生します。修繕を個別に発注していると割高になるので、社内で工事をまとめて発注・監理する体制を整えてきました。

「空調に何が求められるのか」を理解し、的確に設計してもらえる安心感

— 空調施工の専門会社として、ダイキンエアテクノのどのような点を評価されていますか。

大きく三つの点を評価しています。

第一に、機器の信頼性の高さです。

第二に、店舗・オフィス用から産業用まで対応する守備範

囲の広さです。

第三に、モノを一緒に作り上げる会社としてのパートナーシップの良さです。

— 一つ目の評価ポイント、「機器の信頼性の高さ」とは。

これまでさまざまなメーカーのエアコンを試してきましたが、信頼性の点で最も優れていたのがダイキンエアコンでした。たとえばパチンコホールなどは、タバコを吸われるお客様が比較的多いのでエアコンへの負荷も大きいのですが、こうした環境でもダイキンエアコンが一番故障なく動き続けてくれます。

— 二つ目の評価ポイント、「守備範囲の広さ」とは。

当社には食品の冷蔵施設など、産業用チラーを使う施設もあります。絶えず新しい事業に進出しているので、求める空調のタイプも広がっていきます。ダイキンエアテクノは、店舗・オフィス用空調から産業用空調まで幅広く対応しているので、この点でも心強く思っています。

— 三つ目の評価ポイント、「パートナーシップの良さ」とは。

店舗でもオフィスでも各種施設でも、設計から施工まで、一つの物を協力して作り上げていくパートナーとしてのダイキンエアテクノの能力や姿勢を、高く評価しています。

空調の設計段階では、施設ごと場所ごとの要件を理解して、的確に機器を選定・配置してもらえる安心感があります。

たとえば当社では最近、オリジナルの地ビールの生産を始めたのですが、ビールの生産施設の空調をダイキンエアテクノに依頼したところ、ビールの製造工程まで勉強された上で空調を設計してくれました。

前工程のしわ寄せが行きやすいのが空調工事。柔軟な対応力も評価ポイント

— 施工段階ではいかがでしょう。

空調工事は、建物の建設過程の中でも、前工程のしわ寄せが特に行きやすい工事だと思えます。スケジュールのしわ寄せだけではありません。前工程が図面どおりに行われていないことも、少なくないと思います。

このような難しい工事条件の中、予定通りの竣工・オープンを目指して柔軟かつスピーディーに対応してくれるダイキンエアテクノには、いつも助けられています。

— 最後に、ダイキングループへのご期待があればお願いします。

空調の効きにしても、快適さにしても、故障のしにくさにしても、消費電力の少なさにしても、空調に求められる「当たり前」の水準は、昔よりずっと上がっています。こうした「空



「施設の設備の中で、空調は重要性も金額も大きなウエイトを占めます。ここをいつも安心して任せられるのは大きいです」（久岡社長）

調の当たり前」の水準を上げていくために、他のどの空調会社よりも投資と研究を積み重ねてきたのが、ダイキングループだと思っています。

これからも、優れた空調機器を開発・製造・施工し続けていただけることを期待します。



「今後もよろしくお願いたします」
(左：ダイキンエアテクノ 担当 谷口)

施工風景（「鳴門天然温泉 あらたえの湯」）



室外機搬入



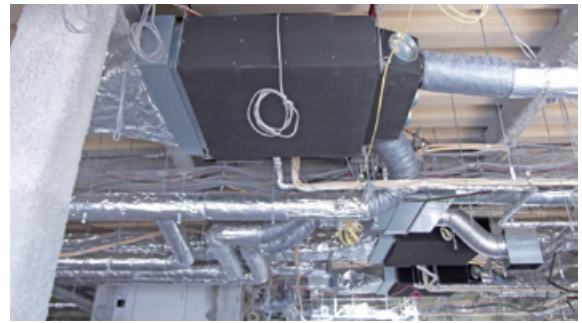
屋上搬入



設置された室外機



室内機設置



室内機吊り込みと天井内配管状況



天井埋込ダクト型天井内据付状況

お話をうかがった方

ノヴィル株式会社 代表取締役社長 久岡征司氏：1996年早稲田大学理工学部電気工学科卒業。株式会社 三和銀行（現三菱UFJ銀行）に就職。室町支店勤務を経て、三和総合研究所へ。2001年シンクス株式会社（現ノヴィル株式会社）入社。2006年より現職。

ノヴィル株式会社様より

当社では「鳴門天然温泉 あらたえの湯」に併設した観光土産物店を、単なる店舗ではなく、今後展開していく観光事業の拠点として位置づけています。すでに徳島県内の複数のフェスティバルで、スタッフが土産物の出張販売を行いました。当社オリジナル地ビールの露天販売を始め、取扱商品・活動形態ともに今後さらに拡大して参りますので、ご期待ください。

ダイキンエアテクノ営業担当より



久岡社長、本日はお忙しい中、貴重なお話をありがとうございました。今回も快適で空間デザインにも調和する空調・換気設備を施工でき、私もうれしく思っております。今後もダイキンエアテクノをよろしくお願申し上げます。

(ダイキンエアテクノ四国支店 営業部 谷口亮)

今回の工事の概況

建 物	温浴観光施設（鉄骨造、2階建、延床面積2,600m ² ）
工事内容	空調・換気設備（新築）
工 期	2017年1月～2017年10月

※ 取材日：2018年11月



ダイキンエアテクノ株式会社

(本社)東京都墨田区両国2-10-8 住友不動産両国ビル

TEL (03)5624-6301

FAX (03)5624-6302

[https:// www.daikin-at.co.jp/](https://www.daikin-at.co.jp/)